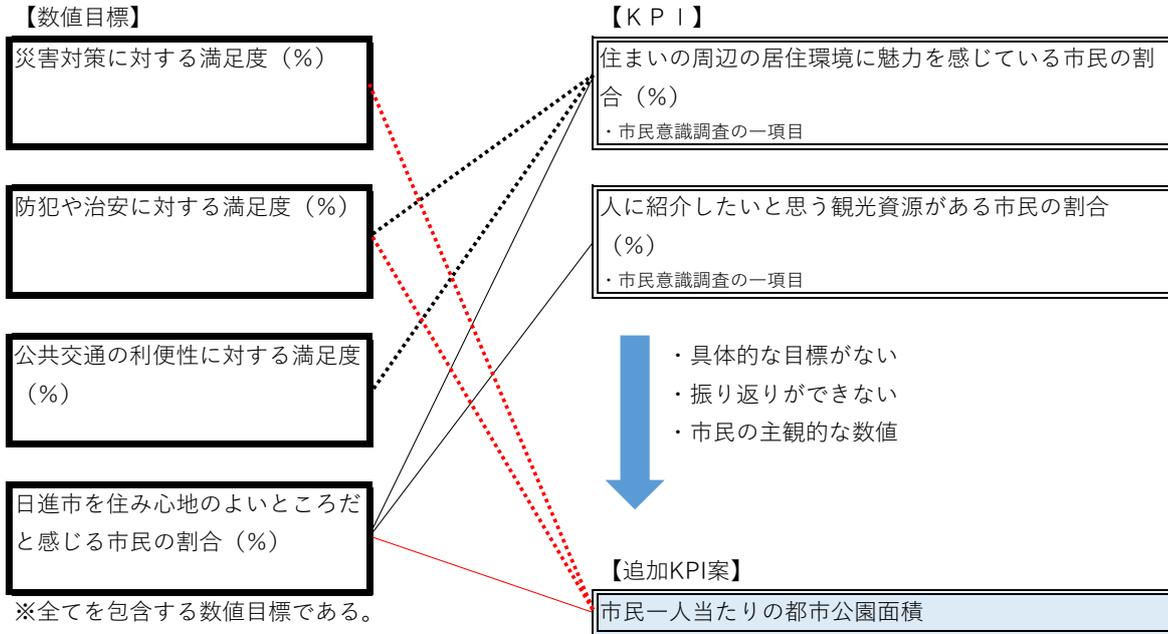


KPI修正案（基本目標4、施策4-2）

KPIが妥当であるかの判断基準

- ・具体的な事業目的に対して、進捗状況を測ることができる数値であるか。
- ・市の事業の内容や実施状況によって変動する数値であるか。
- ・指標の変動から事業の内容や実施状況を検証し、具体的に改善することができる数値であるか。
- ・指標設定後、現状に合わせて、各指標が適切に機能していることについて、検証が可能なものであるか。

基本目標4「安全・安心な暮らしが続けられ、住むなら日進といわれるまちを創る」



●追加KPIの選定理由

市民一人当たりの都市公園面積	身近な地域に公園が整備されることで、憩いや交流の場となり、快適な居住環境の向上につながる。また、有事の際には緊急避難場所となるため、防災拠点の役割を持つことや人が集まることで防犯効果も高まるため、基本目標4及び数値目標に資すると考える。なお、都市公園法施行令では住民一人当たりの都市公園面積の標準は10㎡/人とされているが、本市では現況5.3㎡/人であるため、本市が定める「緑の基本計画」では概ね7㎡/人を目標としている。（愛知県平均では7.8㎡/人）。
----------------	---

○上記の他、事務局にて検討したKPI

候補①	観光情報公式ホームページ（ぐるぐるNISSHIN）閲覧数	市内の観光スポットや飲食店、イベント情報等の本市の魅力情報を発信することで、まちの魅力の再発見やシビックプライドの醸成を促し、住み心地の良さの向上につなげる。また、市外の方が一度訪れてみたいと思わせる有効な広報を進めることで、対外的なイメージアップを図り、本市を認知してもらうきっかけとする。
候補②	にしんお知らせメール登録者数	イベント情報、啓発情報、防災、防犯等の情報発信をしている。登録すると様々な市政情報を簡単に入手することができ、公共事業への関心や学習講座の参加意欲を上げるきっかけとなり、QOLの向上を図ることが可能。なお、テーマごとに受信する情報を選ぶことができ、知りたい情報のみを受け取ることができる。 現在の登録者数：7,568人（メール6,507人、LINE1,061人）